

貧酸素水塊速報 (2012年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所
 モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省)
 (今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成24年8月1日観測結果

先週より貧酸素水塊は発達し、富津地先と三番瀬付近以外は貧酸素水塊に覆われていました(図1)。特に、内湾中央から千葉市地先にわたっては、広い範囲が1ml/L以下と極度に酸素濃度が低下していました。

成層が発達し、表層と底層で10℃近く水温差があった観測点も見られました。鉛直混合が妨げられるので、貧酸素水塊が拡大しやすい状況になっています。

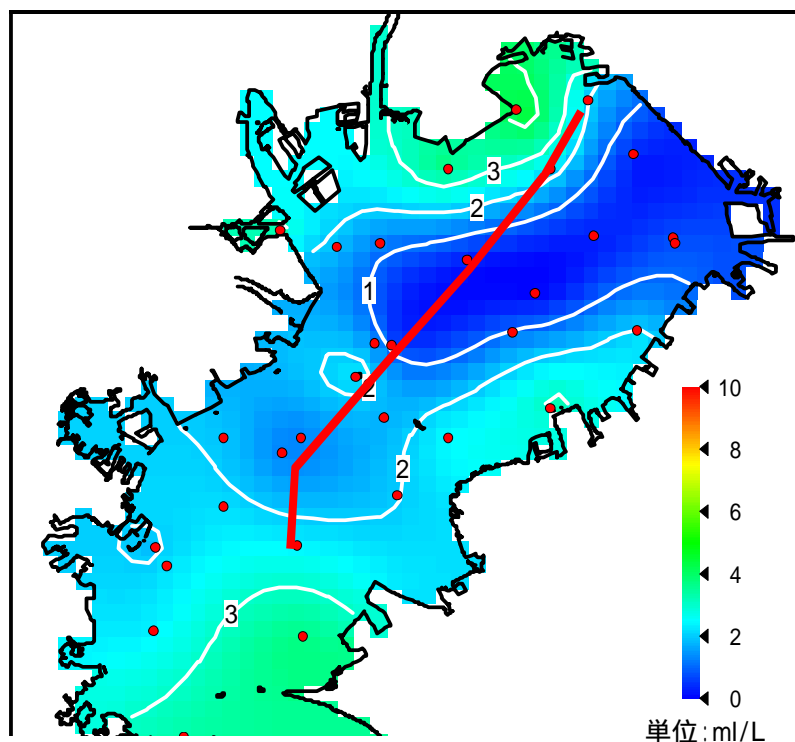


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

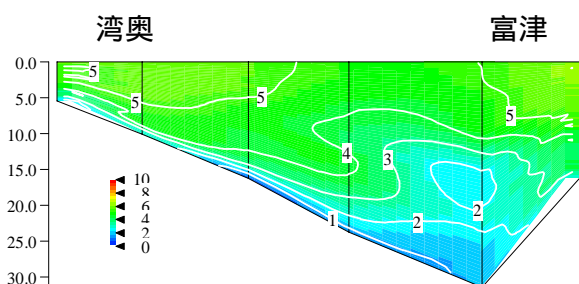


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

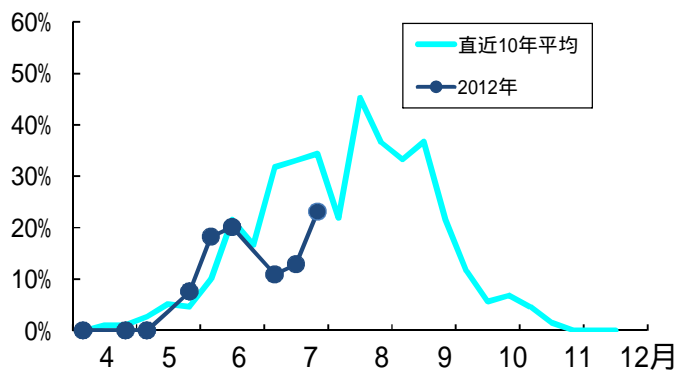


図3 貧酸素水塊の規模

(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)